

- 問1 1867年に出された王政復古の大号令により新政府の樹立が宣言された後、新政府軍と旧幕府軍の間で1868年から翌年にかけて戦われ、最終的に新政府軍が勝利した内戦を何といいますか。 (2026年 岡山県公立入試 類似)
1. 日清戦争                      2. 日露戦争                      3. 戊辰戦争                      4. 西南戦争
- 
- 問2 1868年に明治天皇が神に誓う形式で発表した、明治新政府の政治の基本方針を「五箇条の御誓文」といいます。その第一条に記された「広く会議を興し、万機公論に決すべし」という一節は、新政府のどのような姿勢を強調したものでですか。 (2018年 熊本県公立入試 類似)
1. 天皇に権限を集中させ、少数の藩出身者のみで国政を決定する姿勢                      2. 世論を尊重し、合議（話し合い）によって政治を行う姿勢                      3. 欧米の文明を積極的に取り入れ、社会の近代化を推し進める姿勢                      4. 選挙によって選ばれた代表者による政党政治を直ちに開始する姿勢
- 
- 問3 明治政府は、五箇条の御誓文で新しい政治のあり方を示した後、中央集権的な国家体制を盤石にするため、それまで各地方を治めていた藩を廃止して、中央政府が任命した官吏を派遣する「廃藩置県」を行いました。この政策の主な目的として、当時の社会状況を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2017年 福岡県公立入試 類似)
1. 都市部に集中していた人口を地方へ分散させ、全国一律に近代産業を普及させるため                      2. 武士の特権を永続的に保護することで、士族による新政府への反乱を未然に防ぐため。                      3. 江戸時代の幕藩体制を維持しつつ、各藩の領主が独自に欧米諸国と貿易を行うことを認めるため。                      4. 地方の統治権を中央政府に集中させ、全国の税収や軍隊を一元的に管理できる体制を整えるため。
- 
- 問4 1872年に公布された学制の内容や、当時の社会状況について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 岐阜県公立入試 類似)
1. 天皇の言葉として教育の理念を示し、家族愛や忠君愛国の精神を育てることを主眼とした。                      2. 第二次世界大戦後、民主主義の教育理念に基づき、個人の尊厳を重んじるために制定された。                      3. 身分や男女の区別なく、6歳以上の男女すべてが小学校に通うことを原則とした。                      4. 授業料はすべて国庫から支出されたため、子供を学校に通わせる農民層から歓迎された。
- 
- 問5 大政奉還から自由民権運動の高まりへと至る明治初期の社会において、都市部を中心に見られた生活様式の変化を説明した文として、ふさわしくないものはどれですか。 (2021年 愛媛県公立入試 類似)
1. 「牛鍋」を食べる食習慣が広がり、牛肉を食することが文明的であると考えられるようになった。                      2. 武士の精神を尊重し、伝統的な髪型である「ちょんまげ」を維持することが強く推奨された。                      3. 太陽暦が採用され、一週間を七日とする制度や時刻の数え方が導入された。                      4. 人力車や馬車に加え、新橋・横浜間に鉄道が開通し、人々の移動手段が変化した。
- 
- 問6 明治維新の年表において、1869年の「版籍奉還」と1873年の「地租改正」の間に実施された、中央政府の権限を強化するための改革の内容として正しい説明はどれですか。 (2022年 愛媛県公立入試 類似)
1. 武士の特権を廃止するために、刀を差すことを禁止する廃刀令を發布した。                      2. 江戸幕府が結んだ不平等条約を改正するため、岩倉具視を代表とする使節団を欧米へ派遣した。                      3. 藩を廃止して地方行政を政府の直轄とし、旧藩主に代わって中央から官僚を派遣した。                      4. 学制を公布し、身分や性別に関係なくすべての子供が小学校に通う制度を整えた。
- 
- 問7 19世紀後半の明治維新时期において、木戸孝允らが版籍奉還や廃藩置県を断行した目的として最も適切なものはどれですか。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
1. 幕府の権威を回復させ、封建的な社会制度を維持するため                      2. 各藩の自治権を強め、地方分権的な政治を進めるため                      3. 鎖国体制を強化し、海外文化の流入を制限するため                      4. 天皇を中心とした中央集権国家のしくみを整えるため
- 
- 問8 明治政府が1872年に、近代化を進めるための教育の基盤として公布した、日本で最初の近代制学校制度を定めた法令は何か答えなさい。 (2016年 高知県公立入試 類似)
1. 教育基本法                      2. 教育勅語                      3. 解放令                      4. 学制
- 
- 問9 明治時代に発行された「地券」と呼ばれる資料には、土地の面積、所有者の氏名のほか、土地の価格である「地価」や、それに対する「税率」が記載されていました。このような仕組みが導入された結果、当時の社会に与えた影響について述べた文として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)
1. 土地の所有権が公的に認められる一方で、地租が重かったため、土地を離れたり手放したりする農民も現れた                      2. 地価が市場価格に連動して毎年変動したため、農民は将来の納税額を予測することが困難になった                      3. 地券を持つ者には参政権が与えられたため、すべての農民が平等に政治に参加できるようになった                      4. 税率が収穫高の3%という非常に低い水準に設定されたため、多くの農民の生活は劇的に豊かになった
- 
- 問10 明治維新の改革が進むなか、1869年に明治政府が全国の藩主に対し、それまで支配していた土地と人民を天皇へ返上させた政策を何といいますか。 (2017年 香川県公立入試 類似)
1. 廃藩置県                      2. 版籍奉還                      3. 地租改正                      4. 大政奉還
- 
- 問11 明治維新时期における「富国強兵」を目指した取り組みのうち、日本の主要な輸出製品であった生糸の品質向上と増産を目的として設立された施設と、その背景について正しく述べたものはどれですか。 (2017年 山口県公立入試 類似)
1. 北海道に開拓使が置かれ、広大な土地を利用して大規模な綿花栽培を行い、国内の綿織物業を自給自足させた。                      2. 北九州に八幡製鉄所が建設され、日清戦争の賠償金を利用して、軍艦や鉄道のための鉄鋼生産が開始された。                      3. 群馬県に富岡製糸場が設立され、フランスから技術者や機械を招いて、日本初の大規模な機械製糸が行われた。                      4. 長崎に造船所が作られ、オランダの援助を受けて木造船の建造技術を全国の藩に伝える拠点となった。
- 
- 問12 明治時代初期、政府は「文明開化」のスローガンのもと、人々の服装や髪型を西洋風に変え、都市部にレンガ造りの建物を建てるなど、社会の仕組みを大きく変化させました。こうした中、1872年（明治5年）に実施された、それまでの太陰太陽暦を廃止し、西洋諸国と共通の基準を取り入れた改革はどれですか。 (2025年 岡山県公立入試 類似)
1. 五街道の整備と宿場町の拡充                      2. 藩校における伝統教育の強化                      3. 太陽暦の採用                      4. 飛脚による通信網の全国整備
- 
- 問13 1867年、徳川慶喜が二条城において政権を朝廷に返上することを表明したあと、倒幕派の公家や薩摩・長州両藩の主導によって発せられた、天皇を中心とする政治体制の確立を宣言した命令を何といいますか。 (2018年 和歌山県公立入試 類似)
1. 王政復古の大号令                      2. 五箇条の御誓文                      3. 版籍奉還                      4. 廃藩置県